



鏡箱
口「新」取

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

生徒会室を
後にしたくじらは
次なる選挙戦に備えて
自身の強化を試みるが…

しくじったぜ
調合でもミスったか
体の調子がおかしい…

まだ選挙戦は
残ってるのによ…

クソツ

コン コン

!!

アンケートは

球磨川センパイ…

「こんにちは」

俺になんか
用かよ?

「うん 単刀直入に
聞くけど…」





『残念だよ』

なにしやがる!!

?!



『娯楽で弱ってる
女の子をムリヤリ
押さえつけて
犯すなんて事さ』



ってめえ…



ごめんね ホントは
こんな事したくないんだ

ごんな…



「なんで俺が娯楽を飲んだかもって事を知ってやがる？」

「あっしまったー！」

「なんてね」

「実はアレ僕がこっそり仕込んでおいたんだ」



「触っても居ないのにもうぐちゃぐちゃだ」



「ほら」

「ふあああん?!」



「?!
みんな今の声」

「俺かー?」



「なんだと...?!」

「三つ返事で仲間になるとは思ってたかったからね保険だよ」

「そんな声出して
もしかして誘ってる？」

「据え膳食わぬは
男の恥だよぬ！」

おい 何…っ
するつもりだ

の
やみごみ



なんだコレ…
胸がまるで

アソコ擦られてる
みたいに変持ちイイ

あっ…

いほ

いほ



「あぁっすい
気持ち良いよコレ」







違うだろソコは普通キレて

「だったらもっとメチヤクメチヤにしてやるよ」ってトコだろ!!



なのになんだよこの体に残る虚無感は!!

どこまで王道はすれんだよコイツしかも「大迷惑」で全部元通りかよ

俺で俺は王道だの考えてんだだろ誤差も抜けてラッキーじゃねえのかよ

なのになんで「期待してた」見たいな事考えてんだよっ



なんでこんなにも体が...

「疼いて」んだよオ!!



ま...

まてよ...っ!



「何かな? 僕はこれ以上迷惑にならないよう退散しようと思っただけど」

あっ?! イヤその... そんなアツサリ謝めんのかよあそこまでやっておいてよ

「でもさやっぱり僕は紳士だから... フフ」

何... 笑ってやがる?



ん?



え?

「名乗さん 自分の顔を鏡で見た方がいいよ」





ああ……っ



「名瀬さん
もっと欲しかったら」



もっと……カラッポの
俺を満たして欲しい……っ

なんだ……
イジられる度に
体に満ちていく
このカンジ♡



どき……っ

ダメだ抑えろ俺
今まで欲しいものは
何でも切り捨てて
きたじゃねェか！

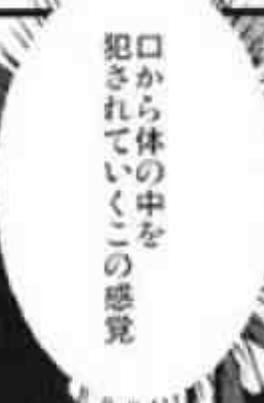


『正解』

もう……
ガマン出来ない！！



どき……っ



口から体の中を
犯されていくこの感覚



このニオイ味っ
コレだよおおお♡



「名瀬さん…出るよ
口開けてっ！」



さっきまでの虚無感が
噛みたく甘い感覚が
全身に広がっていく…

俺の体悦んでる
幸せを感じてる…っ

おしゃぶりしながら
感じてたの？
アソコびちよびちだよ

「フフ それじゃあ今度は
どうして欲しいか自分で
おねだりしてこらん」

逆らえない
拒めない
止められない…

堕ちる…
堕ち…ツ
!!!

あああああ!!!

はいつたあ…
もつ…う
堕とされた…
俺の体…
ちんぽにいい…

『あゝあ』

まあ…

はんっ
あああ



絞まる...
名瀬さん
腹内に出すぞ

あっあ 俺のナカに
センバイの精子が
たくさん出てる...

俺...悦んでる
孕ませられるかもって
思ってる幸せ感してる...



今度は後ろから
犯してあげる
机に手ついて
お尻こっちに向けな

ちよっ
待ってくれ
センバイ

休ませて
くれ...

んんっ





『イクよ！
今度は一緒にっ』

はあはあはあ
はあはあはあ
はあはあはあ

ズンズンズン

ズンズンズン
ズンズンズン
ズンズンズン

ガク
ガク

ガク
ガク

ズンズンズン

ガク



『我ながら
いっばい出して
しまったなあ...』

『これは赤ちゃんが
出来てしまうかも...
どうしようか
くじらちゃん？』

した...

ズンズンズン

ズンズンズン

はあ
はあ
はあ



「大嘘つきで無かった事に
して上げる事も
出来るケド」

いや…
このままで構わない
俺は今日から…
アంతタのモンだ

あの虚無感を
味わうのも悪くないが
今はこの幸せを
感じていたいんだ…

改めて…これから
ヨロシク頼むぜ
球磨川センパイ

「そ良かった
歓迎するよ」

「ようこそ
過負荷へ」



…姉!!

球磨川!!
くじ姉ッ!!

「うるさいなあ
めだかちゃん
何か用かい？」



球磨川!!

「先日の
選挙戦以来
くじ姉の姿が
見えない」



「合宿中の人間を
襲わせる様な
キサマだ」

「何か知って
いるのではないか？
話してもらおう」

「信用無いな
傷ついちゃうよ」

「知っている
事か…そうだね
一つ教えて
あげられる事
があるよ」



『出ておいで』



ア...

ギョ

!?

「くじ
姉?!」



「黒神くじらちゃんは
過負荷側に付いた」

「次の選挙戦が
楽しみだね…
めだかちゃん」





鯨箱

クジラボックス

PRESENTED BY
S.to.ME!